

Q.拒絶理由通知を受けた後、どのような手続が行われたのか調べたいのですが、良い検索方法はありますか？

A.条件検索画面では出願経過タブで過去に行われた手続を3つまで指定して検索が出来ます。しかしそれ以上多種の手続を検索の時点で指定する事は出来ません。

多種の手続経過を一覧にして表示したい場合は、検索時には基本となる手続のみ指定し、そこから指定した手続の日付を含んだ一覧を出力することで、データの活用が可能です。

拒絶理由にまつわる手続の日付が出力できるようにあらかじめ、各種設定のリスト様式設定画面にて出力に使用したいリストを選択し、選択項目の下段に下記のような設定を行います。



上記設定を行った後、条件検索画面では拒絶理由通知がいつからいつまでの期間で行われた件という条件の一つだけ指定します。



検索結果を Excel ボタンにて出力すれば上記設定項目が出力されますので、その後、何の手続が行われたのか調査することが出来ます。